

Mizuho Daily Market Report

2024/6/5

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	155.41	154.88	▲1.20	▲2.29
EUR	1.0890	1.0879	▲0.0025	+0.0022
AUD	0.6663	0.6649	▲0.0040	▲0.0001
SGD	1.3468	1.3467	+0.0008	▲0.0020
CNY	7.2455	7.2403	▲0.0017	▲0.0041
MYR	4.6989	4.7017	▲0.0048	+0.0117
THB	36.54	36.59	▲0.20	▲0.05
IDR	16226	16220	▲10	+130
PHP	58.73	58.74	+0.05	+0.77
INR	83.48	83.53	+0.38	+0.34
VND	25419	25416	▲23	▲37

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.326%	▲6.3 bp	▲22.4 bp
日本(10年)	1.030%	▲3.9 bp	+0.0 bp
ユーロ圏(10年)	2.534%	▲4.6 bp	▲5.8 bp
オーストラリア(5年)	4.014%	▲5.4 bp	+3.2 bp
シンガポール(5年)	3.245%	▲4.5 bp	▲3.6 bp
中国(5年)	2.066%	▲0.2 bp	▲1.8 bp
マレーシア(5年)	3.674%	▲2.1 bp	▲2.0 bp
タイ(5年)	2.500%	▲0.6 bp	+1.0 bp
インドネシア(5年)	6.840%	▲2.2 bp	▲3.0 bp
フィリピン(5年)	6.370%	▲3.8 bp	▲2.6 bp
インド(5年)	7.100%	+7.2 bp	+6.1 bp
ベトナム(5年)	2.170%	+0.0 bp	▲3.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	38,711.29	+0.4%	▲0.4%
N225(日本)	38,837.46	▲0.2%	▲0.0%
STOXX50(ユーロ圏)	4,953.37	▲1.0%	▲1.5%
ASX(オーストラリア)	4,496.88	▲0.4%	▲0.2%
FTSE(シンガポール)	3,338.94	▲0.3%	+0.3%
SSEC(中国)	3,091.20	+0.4%	▲0.6%
SENSEX(インド)	72,079.05	▲5.7%	▲4.1%
JKSE(インドネシア)	7,099.31	+0.9%	▲2.1%
KLSE(マレーシア)	1,615.40	+1.2%	▲0.0%
PSE(フィリピン)	6,386.42	▲1.3%	▲1.8%
SETI(タイ)	1,337.32	▲0.6%	▲1.9%
VNINDEX(ベトナム)	1,283.52	+0.3%	+0.1%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	286.27	▲1.0%	▲4.6%
金	2,327.01	▲1.0%	▲1.5%
原油(WTI)	73.25	▲1.3%	▲8.2%
銅	9,820.12	▲2.0%	▲5.4%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	153.60	—	155.90
EUR/USD	1.0740	—	1.0950
AUD/USD	0.6490	—	0.6790
USD/SGD	1.3390	—	1.3680
USD/CNY	7.2350	—	7.2680
USD/INR	4.6260	—	4.8050
USD/THB	35.90	—	37.40
USD/IDR	15880	—	16300
USD/PHP	56.70	—	59.30
USD/VND	82.30	—	83.70
USD/VND	25,000	—	26,000

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は156円台前半でオープン。午前中は本邦実需によるドル買い円売りフローもあり、一時156円台前半まで上昇したが流れは続かず、午後に入ると前日のドル安円高もあってか上値重く推移。155円台後半まで下落し海外時間へ渡った。
アジア通貨は総じて堅調。ドル安の流れが継続する中、アジア通貨は対ドルで堅調に推移した。フィリピン中銀のレモナ総裁は通貨安が進展する際に行動する用意があるとコメントし、為替介入を示唆した。

欧州時間のドル円は今日の日銀会合において国債購入減額を検討するとの見方が浮上する中円買いが優勢となり154円台後半まで下落し米州時間へ。米州時間朝方は、一旦155円台前半まで戻す局面もあったものの、JOLT求人でも求人数が予想を下回ったことや、前回分も下方修正され、同時に発表の4月耐久財受注ヘッドライン(確報値)も予想を下回ったことから154円台前半まで反落。その後再び155円台前半まで戻したが、米金利が長短共に低下する中上値を抑えられ、午後に入り再度154円台前半まで反落する。終盤に掛けては金利低下が落ち着いたことからじりじりと値を戻すが上値は重く、154円台後半でクローズした。

【金利】

米金利市場は軟調な米雇用指標の結果を受け金利低下。軟調なJOLT求人の結果を受け賃金インフレリスクが低下しつつあるとの見方から年内の利下げ織込みが高まり金利は低下した。

【予想】

本日のドル円は上値重い展開を予想。年初から継続していた米国経済の想定以上の堅調さに陰りが見え始めており、年初来のドル高の流れに転換点が近づきつつあるか。昨日のJOLT求人の結果が予想を下回る結果となったこともあり、今週金曜日に予定される米雇用統計も軟調な結果となると予想する向きも増えると考えられ、ドルの上値を抑えるか。

【本日の予定】

(日本) 4月 毎月勤労統計 / 実質賃金総額
(日本) 5月 複合PMI(確) / サービス業PMI(確)
(アジア) 1Q 韓国 GDP(速)
(アジア) 1Q NZ 交易条件指数
(アジア) 1Q 豪 GDP
(アジア) 4月 シンガポール 小売売上高
(アジア) 5月 インド PMIサービス業(確)
(アジア) 5月 シンガポール PMI
(アジア) 5月 タイ、フィリピン CPI
(アジア) 5月 中国 CaixinPMIサービス業
(欧州) 4月 ユーロ圏 PPI
(欧州) 4月 仏 鉱工業生産 / 製造業生産
(欧州) 5月 ユーロ圏 サービス業PMI(確)
(欧州) 5月 仏、独、英 サービス業PMI(確)
(米国) 5月 ADP雇用統計
(米国) 5月 ISM非製造業景気指数
(米国) 5月 サービス業PMI(確)
(米国) MBA住宅ローン申請指数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、現実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。